



## <まちづくりアラカルト>

### 偕楽園公園バリアフリーマップについて

『偕楽園公園』は、歴史・文化の薫り高い偕楽園、並びに豊かな自然と潤いのある水辺空間を提供している千波湖を核に構成されており、その広さは、約 300ha に達し、市街地に位置する都市公園としては、ニューヨークのセントラルパークに次いで世界第 2 位の広さとなっています。

今回は、全国的にも事例の少ない大規模公園におけるバリアフリーマップの情報提供に関する取組みについて特集します。

#### はじめに

近年、福祉社会を目指す働きの中でバリアフリー化を求める動きが非常に強くなっており、バリアフリー整備や施設におけるバリアの実態に関する情報を提供することが重視され始めています。しかし、歴史的な公園・観光地におけるバリア改善やバリアの実態に関する情報提供はまだまだ不十分な状態にあり、公園本体の保存に配慮しながらバリアフリー化を図っていく際の重要な課題であるといえます。

#### 偕楽園公園のバリア調査概要

平成 15 年 7 月・10 月の二度に亘り、茨城大学工学部都市システム工学科の学生を中心に「偕楽園公園のバリア調査」が実施されました。障害者の視点に立った詳細なデータを抽出するため、偕楽園公園内の全園路を調査範囲として、勾配や段差等の地理状況を把握し、車イス利用者とともに現地調査を行いました。また、この調査で測定したバリアデータをもとに、バリアの程度を段階的に分別し、偕楽園公園のマップに色別で表記した『偕楽園公園バリアフリーマップ』を完成させました。



< 偕楽園におけるバリア調査の様子 >

#### バリア難易度の判定方法

『バリアフリーマップ』を作成するにあたり、一番工夫した点は、マップに表記する「バリアの難易度（凡例）」の仕分けです。

当初、学生らは浜離宮恩賜庭園や六義園のバリア調査を参考として、4 段階の凡例を想定していました。しかし、実際に調査を進める中で、より詳細な凡例が必要であると考え、特定非営利活動法人（NPO）自立生活センター・ライフサポート水戸で活動している方々と協力して 6 段階の凡例を提起することで、より利用度の高いマップを作成しました。

	6 段階の凡例	4 段階の凡例
難易度	難易度の目安	難易度の目安
A	通過容易	通過容易
B	自力移動できる	介助人が 1 人必要 (段差 10cm ~ 15cm)
C	車イス運転がうまい 又は高齢者は介助人 が 1 人必要	
D	介助人が 1 人必要 (段差 10cm ~ 15cm)	介助人が 2 人必要 (2 ~ 3 段の段差)
E	介助人が 2 人必要 (2 ~ 3 段の段差)	
F	介助人が 3 人必要 (3 段以上の段差)	介助人が 3 人必要 (3 段以上の段差)



**バリアフリーマップの情報提供**

障害を持つ方へのアンケート結果から車イスを利用している人の多くが、出かける際、事前に自分が行こうとする場所について情報収集を行っており、バリアの場所や状況を踏まえて、できれば1人で行動しようと考えているようです。そこで、「バリアの情報提供」に対する強い要望に答えるため、学生らにより作成された『偕楽園公園バリアフリーマップ』が、茨城県土木部都市局公園街路課のHP(\*1)に、現在、掲載されています。

観梅シーズンには多くの観光客の来訪が予想されます。健常者だけでなく障害者や車イスの利用者に、事前にバリアの状況をインターネットで提供することで、容易にプリントアウトもでき、自由に園内の経路を選択してもらうことが可能となっています。

**今後の課題**

現在のバリアフリーマップは園内の経路に関する情報提供であり、最新の情報を更新していく必要があるとともに、今後は公共交通とも連携して、より広範囲な情報を提供し、回遊性を高めていく必要があります。また、歴史的景観とバリアフリー化の調和を図り、ユニバーサルデザインに繋げていくことが課題となっています。

**最後に**

歴史的公園におけるバリアフリー化は、自然環境の保全や歴史的文化の保全と相反する一面を有しています。そこで、バリアを改善して利便性を図るだけでなく、限られた条件の中で、利用者に詳細な情報を提供し、事前にバリアを回避できる選択性を広げることが重要です。

また、このことは公園だけにとどまらず公共空間すべてに当てはまることであり、今回の偕楽園公園の事例は、大学をはじめ、NPO団体や行政が協働して情報を収集・発信していく先駆的な事例といえます。今後このような連携が多くなることは、バリアを取り除き、自由を広げていくことにつながるでしょう。

**<調査内容等の問い合わせ>**

茨城大学工学部都市システム工学科  
 景観空間研究室  
 TEL 0294(38)5165  
 FAX 同上

(編集者 H.A)

(\*1) <http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/doboku/01class/class11/index.html>

